

2015年秋  
Update版



エッセンシュピール  
ガイドブック

Möbius-Mamas  
**SPIEL**  
*führer*

Mayumi Nose (Möbius Games)

能勢真由美  
(メビウスゲームズ)

 *Möbius*

スモール出版

2015年秋  
Update版

ボードゲーマーの聖地「エッセンシュピール」のガイドブックを出版してから約1年半。その間に2回のエッセンシュピールが開催されました。

毎年進化をし続けているエッセンシュピール、2015年の最新の様子をお伝えします。

## 2015年のトレンドは日本!

クールジャパンの流れはエッセンシュピールにも色濃く表れています。日本がトレンドです。アジア(中国や韓国)テイストではダメです。今年は**JAPAN = NIPPON**が最新のトレンドです。

エッセンシュピールの前夜祭でドイツゲーム賞の表彰式が執り行われますが、日本人ゲームデザイナー菅沼正夫氏の「街コロ」はドイツゲーム賞8位に入賞し、ヤポンブランドの健部伸明氏が代理人として表彰状を受け取りました。

そして、エッセンシュピールに出展する日本人運営のブースが増えています。今年は7つのブースがあったように思います。ヤポンブランドとミニマルゲームズ、冒険企画局とグループSNE、オインクゲームズ、神道、**imagine GAMES**、**Takoashi Games**、ソニーミュージック。ヤポンブランドとミニマルゲームズを分けて8出展とするか悩むところですが、メビウスママ的には7出展と位置付けています。

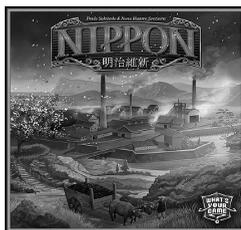


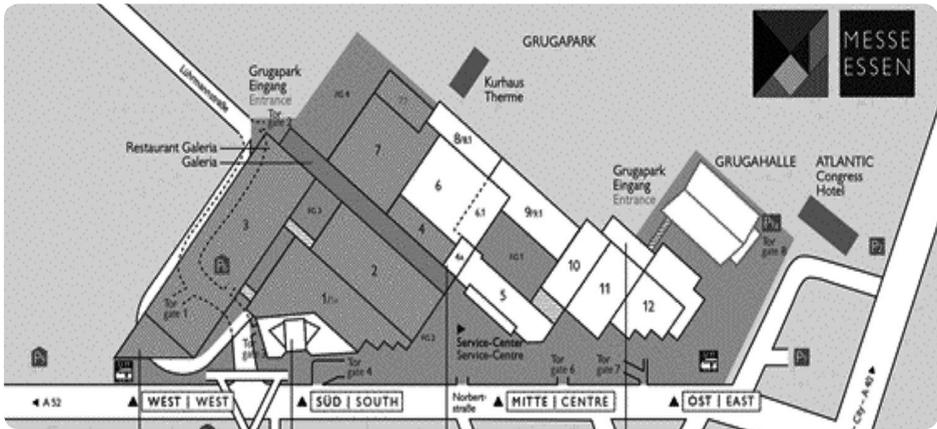
撮影：高城葵



エッセンシュピール開催中の人気投票(フェアプレイ)で、連日上位にランクインしていた「NIPPON(明治維新)」という新作ゲームがありました。毎日来場者が人気投票を行うので刻々と状況が変化中、常に名前が登場するという点だけでも、注目度が高いことが推察されますね。ホビージャパンからの販売も決まっている様子で、まもなく皆さんもプレイできることでしょう。しかし決してお手軽なゲームではないようです。ゲーマーズゲームでハードルの高い、経済ゲームとのことでした。

日本人デザイナー作品への注目度、日本人運営のブースの増加、ゲームイメージに日本を利用する、エッセンシュピールに行く日本人がどんどん増えているなど、エッセンシュピール2015のトレンドはまさにニッポンでした。まだエッセンシュピールに行ったことがないなんて、時代に乗り遅れていますよ!





## 会場が広い! 展示ホール面積は 63,000㎡

上記図面のライトグレーの部分で今年のエッセンシュピールは開催されました。何と展示ホール面積は 63,000㎡! ビッグサイト東 1 ~ 6 のホール合計が 51,400㎡、ゲームマーケット 2015 秋の開催されている東 4 の展示面積が 8,670㎡ですから、ゲームマーケットと比較して**実に約 7 倍のスケール**なのです。また、今年、発売 20 周年記念のイベントとして話題となった「1,000 人カタン」はホール 4 が会場でした。

### ■自分は何をしたいのか! 見る! 買う! 遊ぶ! 出会う!

ガイドブックにも書きましたが、自分の目的意識をはっきりさせて臨まないと、何もできずに広いホールをただ彷徨うだけで終わってしまいます。この広いホールに今年は 910 団体の出展があり、来場者は 4 日間で 162,000 人に及んだそうです。

目的のブースは事前にネットで位置を確認し、ホール番号とブース番号をきちんと書き込んだメモを準備するのが必須です。他にも欲しいゲームがあるなら、ゲーム名や箱の写真などをプリントアウトしたものを準備するなど、ガイドブックに記載した準備を怠らないことが肝心です。メビウスママは「出会う!」を意識し、マンガ『放課後さいころ倶楽部』に登場するデザイナーさんのサインのコンプリートを達成しました。ばんざ〜!! 3K 達もこの絵を見せると目元が緩みましたよ。どの絵が自分なのかもしっかり認識していました。



撮影:ふうか



▲あのマンガにサインをもらいました

## 今年、面白そうだったこと

エッセンシュピール 2015、メビウスママは非常にワクワク楽しく感じました。なぜでしょう？ それはシュピール自体が急激に進化していると強く感じたからです。先ほど書いた 1,000 人カタンのイベントもそのひとつです。会場マップにある細長い Galeria (ガレリア) が大変充実していました。利用目的は従来と同じですが、一挙に進化を遂げました。ここの混雑状況が進化を物語っているようでした。また、このガレリアで面白いイベントが行われていました。これは『エッセンシュピール ガイドブック』の P28 で紹介している、ボードゲーム Geek というサイトをチェックしている方ならご存知でしょうね。ボードゲーム Geek のサイトで事前にオークションを行った様子で、取引された現物の受け渡し場所がガレリアでした。エッセンシュピール開催前にオークションで 1 度盛り上がり、会場で実際に 2 度目の盛り上がりを見せる。2015 年の現物受け渡しは金曜日の 11 時からだった様子です。その場所に出くわしたメビウスママはびっくりボンだすわ!



## 航空券のおはなし

2015 年は中東系の航空会社が非常に安価な航空券を販売していました。航空券は本当に買い方次第。どのポイントに重点を置かかで、値段が大きく変わります。中東系はサービスも良くエアライン系のアワードでも高い評価を受けていますが、さまざまな事情 (2015 年の場合は IS などの世界情勢) のからみで日本の利用者が非常に少なくなったことや、北回りのダイレクト便と比べて 7 時間ほど (トランジットも含め) 余計に時間がかかることなどが要因で、安価になったのではと判断します。日本の航空会社は少し高め値段ですが、言葉の安心感や機内のエンターテインメント (日本語吹き替えや日本語字幕など) が充実しており、長時間のフライトも楽しみながら過ごすことができるのは確かなことです。飛行機はシートランクによってもサービスが異なりますが、預けられる荷物と手荷物のサイズと個数も航空会社を選ぶときの重要なポイントのひとつです。



### 『エッセンシュピール ガイドブック』の最新情報による修正

ガイドブックの P16 でエッセン中央駅のツーリストで購入可能と記載してありますが、2015 年は

購入ができなくなりました。また、P17のホテル紹介にあるアパートメント ホテル エッセンも閉店となりました。さらに P48 で紹介していますケーキショップ、オーヴァーバックも閉店となりました。

## 渡航前に準備すること

### ■エッセンシュピールの入場チケットはネットで購入しておく

会場の窓口で購入、もしくはネットで事前購入します。会場窓口は非常に混み合いますので、**事前にネットで購入することをおすすめします。**

鉄道チケット付き入場券を購入しない場合は、ユーロのコインの準備を必ずしておきましょう。エッセン中央駅の鉄道チケットの自販機は、ユーロ札を受け付けなくなることが頻繁にあります。クレジットカードも使えないことがあります。念には念をとということで、コインを準備しておくとお安心ですね。

エッセン市内は A チケットで乗り物に乗車できます。

A チケット 1 回券：2.6 ユーロ    A チケット 4 回券：9.6 ユーロ

A チケット 1 日券：6.6 ユーロ（1 人用）／ 9.7 ユーロ（2 人用）

10 回券はモバイル専用になったようです。どのように使うのでしょうか？ メビウスママには利用方法が不明ですが、少し安価であることは確かです。

## 現地でのお役立ち情報

### ■購入品の郵送について

2015 年に郵便局を利用した方からの情報です。送り状（宛名書き）を 2 部作成し、1 部を箱の中に入れるよう指示されたと聞きました。また差出人・宛先には、自分の住所・氏名・電話番号をローマ字で記載するように指示されたそうです。でも「メビウスママのガイドブックどおりで OK でした～」と言われる方もいて、郵便局の受付の人によって対応は多少異なるようです。メビウスおやじは、箱の中に詰め込んだゲームの名前・個数・金額を書き込んだ一覧を準備し、郵便局へ行きます。箱のふたは閉めずに郵便局の窓口でガムテープで閉じるようにすると、何かを同封するように指示が出た場合でもスムーズな対応ができます。些細なことですが大きなポイントかもしれません。そして書類や宛名貼りなどは、ホテルの部屋で落ち着いて準備するのが無難かと思われます。

## エッセン中央駅エリアとレストランガイド

### ■エッセン中央駅北側のケットヴィガー通り

『エッセンシュピール ガイドブック』の P46 で紹介しているエッセンのメインストーリーとのケットヴィガー通りでは、何か所も大掛かりなビル工事が行われており、来年 2016 年は様子が変化していることでしょう。以下は、最新の補足情報です。



## ■レーヴェ ツウゴー (REWE TOGO)

メーベンピックホテルの裏側のケットヴィーガー通り沿いにコンビニがあります。セブンイレブンならぬ7時～22時の営業で、コンビニ仕様のサラダバーがあり、容器に自分の食べたいサラダを作ってお代を払う方式です。野菜不足を感じたら、このお店のフレッシュなサラダバーで補給してください。

## ■キーボカル ズツ エssen (KiEPENKERL zu Essen)

中央駅からメーベンピックホテルに向かって右側に数段の階段があります。そこを降りるとおじさんの銅像付きベンチがありますが、その先にこのレストランはあります。メビウスおやじがエッセンに通い始めた頃からこの場所にはレストランがりましたが、内装を整え美しくなってサービスもUPしたように感じました。この写真は10人で食事に行った時に「シェアして食べるドイツ料理を作るよ」と提案があり注文した料理です。こんなにお皿が2枚出てきました。もちろん美味しくいただきました。デザートも抜かりのない一皿が出てきますよ。またこのレストランはバーもありますから、ちょっとお酒だけという時にも便利です。

## ■エッセン中央駅のエキナカ

ノルトゼー (NORDSEE) は平日 (月～金) の朝の営業を真面目に行っていました。8時過ぎにはきちんと営業していたので、朝食にフィレオフィッシュバーガーやエビとバジルのバーガーを食べました。肉が中心のドイツでは、このお店が非常にありがたいです。エッセン到着の夜もここでシーフードのスープとお魚のプレートをおやじとシェアしました。

## ■ヨルマズ (YORMA'S)

エッセン中央駅の2階部分にあるキヨスクを併設するホットドッグ屋さんといったイメージのお店です。人気でしたね。電車が到着しホーム (3階) から人が下りてくるとドドッと混み合う、そんな状況を朝の時間帯は繰り返していました。その秘密は価格でしょうか。どうやら飲み物が1ユーロ、ドッグ類もかなり格安の様子です。次回はトライしてみたい場所です。



## ルッテンシャイダー通り (Rüttenscheider straße)

エッセン中央駅からU11の地上を通っている通りです。メッセ会場には隣接していませんが、会場から500メートルほど東に行けばこの通りに出ます。メッセヴェスト スウート駅 (U11の終点) 東側のエリアは高級住宅街です。ドイツのハイソな紳士やマダム御用達の洒落たお店が並ぶ通りです。



### ■ハンス・イム・グリュック (hans im glück) 下地図 A

ゲーム好きな方には馴染みのある名前ですね。でもこれはドイツ国内で展開されているハンバーガーショップ。マックのハンバーガーを食べ慣れていると高い! と感じるかもしれませんが、お店の名前と本格的なハンバーガーで一息つくのもおすすめです。



### ■カレーヴルスト (Currywurst) 下地図 B

名前がとてもダイレクト、カレーヴルストとドリンクだけのお店。ドリンクはアルコールもソフトドリンクもありました。カレーヴルストにフレンチフライ (フライドポテト) を付けるのかパンを付けるのかと聞いてくれます。メビウスママのランチは右の写真とビールで十分です。メッセ会場の中にも屋台やスナックコーナーでカレーヴルストがありますが、やっぱりちよっと違いますよ。



### ■ルッテンシャイダー地ビール醸造所 (Rüttenscheider Hausbrauerei) 下地図 C

地元の地ビール醸造所レストランです。この紹介は『メビウスママのエッセンシュピール ガイドブック』のP51をご参照ください。今回、地図Aの向かいにステーキハウスを発見! 見た感じの雰囲気も良く、来年はトライしたいお店です。他にもこの通りには気になるお店が並んでいます。



- ① Messe West-Süd
- ② Messe Ost
- ③ Martinst
- ④ Rüttenscheider Stern
- A hans im glück
- B Currywurst
- C Rüttenscheider Hausbrauerei

前ページの地図にあるグルーガパーク (Gruga Park) は、非常に広くて園内にはミニ列車も走っています。カモが広い芝の上のをどかに歩いていたりもします。バラ園やミニ動物園もあり、F・フンデルトヴァッサー氏設計のロナウド・マクドナルドハウスもあります。シュピールに疲れたら一息つくことができる場所です。エッセンシュピールだけでなく、観光もしたいとおっしゃる方にはおすすめです。



エッセンシュピールをもっと楽しみたいなら、ぜひ何か目的をもって臨んでください。自分の趣味を充実させる場所です。そうすると楽しみが2倍3倍と膨らむことは間違いありません。そしてくれぐれもマナーを守って、日本人として品の良い行動を心がけましょう。

メビウスママもカルカソフ又着物を着たり、ミーブルのマスコットを手作りしたり、バルーンアートをもらったり、ティアンドルを着てハイデルベルガーのクマ (ハイデルベアー) と抱き合ったり、メビウスママ流のエッセンシュピールを楽しみました～～。



『メビウスママのエッセンシュピール ガイドブック』を実際に持ってエッセンシュピール 2015 に行った方々の感想が見れます。右の QR コードからアクセスしてください。随時更新します。



『メビウスママの  
エッセンシュピール ガイドブック』  
能勢真由美 (メビウスゲームズ)・著

『メビウスママのエッセンシュピール ガイドブック』2015 年秋 Update 版

発行日 2015 年 11 月 22 日

企画・執筆・撮影 能勢真由美 (メビウスゲームズ)

編集 中村孝司 (スモールライト)、室井順子 (スモールライト)

協力 小野卓也、ふうか

発行 メビウスゲームズ/スモール出版

※これらの情報は 2015 年 10 月現在のものです。

©2015 Möbius Games

©Small Light Inc. All Right Reserved.

NOT FOR SALE



全国書店、ネット書店にて発売中!  
B5判並製/60ページ/定価1800円+税  
ISBN978-4-905158-18-9  
スモール出版